

発生・発見日時 令和 7年 6月 1日 9時 00分頃

天 竜 川 左岸 (28.0 km) 付近

天竜川 左岸 28.0km塩見渡橋付近を見学しました。

今日は、鮎釣りの解禁日でした。見学を行った塩見渡橋周辺には、遊漁者の姿が多数見

られました。天竜川漁協組合の監視員によると、9：00時点で多い方で60匹程釣れて

おり、鮎のサイズは解禁直後ということもあり小さいサイズのものが多かったようです。



ゴミ関連では橋の直下に「天竜川をきれいにしよう」の透明袋に多数のゴミが集まって

いでしたが、こちらは5月25日（日）に天竜川漁協組合・組合員による河川清掃で回収

されたゴミで集荷待ちとのことでした。



河川美化活動のご協力ありがとうございます。

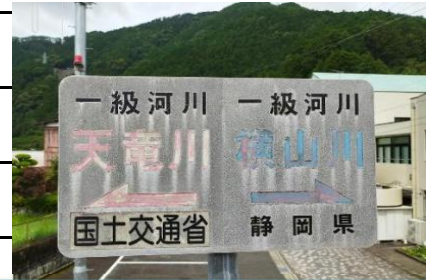
植物では、黄色い花のコウゾリナ、白い花のヒメジョオン、紫色の花をつけたノアザミ

が咲いていました。



発生・発見日時	令和 7年 6月25日 10時 00分頃
天 竜 川 右 岸	(37.0及び46.0 km) 付近
天竜川 右岸 37km、46.5km付近を見学しました。	
まず46.5kmの西川、天竜川の合流点です。この周辺では鮎餌釣りの遊漁者が多数見られました。残念ながら天竜川本流が6月初旬の豪雨により上流域から継続して濁った水が	
流れてきており遊漁が難しい分、西川からのきれいな水が流れ込む合流点付近では多数	
の鮎が川を上がってくるようで多い方で10～13cmの鮎が約100匹程釣れていると伺いました。	
植物では、黄色い花のコセンダングサ、白い花のヒメジョオン、カヤツリグサと思われる植物が咲いていました。	
  	
	
続いて37km付近でも46.5km付近と同じく横山川と天竜川の合流地点にて鮎餌釣りを	
されている遊漁者の方々がいました。	
昨年度、同場所を見学した際に特定外来生物のオオキンケイギクが多数咲いていたので	
今年はどうかと確認したところ、既に花盛りが過ぎてはいましたが、所々にまだ咲いて	
おり、茎は多数残っていました。在来種の生育場所を奪うなど、生態系に悪影響を及ぼ	
す花とのことです。またこの花が広がらないようにするためには、種子が地面につく前	
に駆除を行うことが大切とのことです。	

学校橋付近に設置されている境界線看板を確認したところ、段々と色褪せてしまっており、少々見えにくい状態となっていました。



現地確認のうえ、適切に対応いたします。

発生・発見日時 令和 7年 6月29日 18時 00分頃				
天 竜 川 右岸 (23.0 km) 付近				
天竜川 右岸23km付近を見学しました。				
天竜川本流は、ダムゲートの放水が止まったものの、現在も上流域から濁った水が流れてきており、見学を行った地点周辺でも茶色く濁っていました。				
季節柄、草がどんどん伸びており堤防道路の斜面や河川敷は、草で覆われている場所が多い印象を受けました。看板にもツルが巻き付いていました。				
				
ゴミ関連では堤防から河川敷へ降りる道付近に家庭ゴミと思われる物が散乱していました。ゴミは、ポイ捨てをせずにルールを守り適切に処分していただきたいです。				
植物ではヒメジョオン、タケニグサ、ミヤコグサが咲いていました。				
生物では、猛禽類系の鳥やトンボの姿を見ることができました。				
  				
 				
マナーを守った利用をお願いします。				